

平成29年度 全道社会人サッカー選手権大会
兼第53回全国社会人サッカー選手権大会網走地区予選 大会要項

1. 主催 網走地区サッカー協会
2. 主管 網走社会人サッカー連盟
3. 期日 平成29年7月9日(日)
※当初7/16開始予定日を上記期日に変更とする
4. 会場 北見モイワスポーツワールド
5. 参加資格 (公財)日本サッカー協会及び北海道社会人サッカー連盟に加盟登録された第1種登録チーム(大学連盟、高専連盟に加盟したチーム、選手は除く)また、(公財)日本サッカー協会にクラブ申請が許可されたチームであって、次の資格を有する者。
 - ①本年度、上記の加盟登録手続きを完了し、加盟金納入済のものであること。
 - ②参加選手は他のチームに二重登録されていないこと。
 - ③高校在学中の生徒の参加はできない。但し、(公財)日本サッカー協会にクラブ申請が許可されたチームの選手は除く。
 - ④大学生・予備校生・専門学校生による単独チームの参加はできない。
 - ⑤大学生、予備校生及び、専門学校生の選手は、選手エントリー数の3分の1以内とし、試合に出場できるのは5名以内とする。
 - ⑥全道大会への代表権を得た場合、それに参加できるチームであること。
6. 競技方法
 - ①トーナメント方式により地区代表チームを決定する。
 - ②試合時間は80分とするが、勝敗が決しない時は、ペナルティキック方式で次戦に進むチームを決定する。但し、優勝決定戦は延長20分を行い、決しない時はペナルティキック方式で決定する。
ハーフタイムのインターバル：10分(前半終了から後半開始まで)
7. 競技規則
 - ①本年度(公財)日本サッカー協会制定「サッカー競技規則」による。
 - ②各試合の出場選手登録は、交代要員7名を含め18名とし、3名までの交替が認められる。ベンチに入ることが出来る人数13名(交代要員7名、役員6名)。
 - ③警告・退場を受けた選手に対する処置は、網走社会人サッカー連盟規律・フェアプレー委員会で処置するものとする。
主審により退場を命ぜられた選手・役員は次の1試合の出場を自動的に停止し、以後の処置については網走社会人サッカー連盟規律・フェアプレー委員会で裁定する。尚、選手資格に関する不正行為についても同様とする。
8. 参加申込
 - ①参加申込書に登録しうる人員は監督1名、選手22名とする。尚、監督が選手として出場する場合は、選手数の中に含まれていなければならない。
 - ②申込締切日 平成29年6月26日(月)17:00まで
※期日に遅れた場合は参加を認めません。
 - ③大会参加料 \ 10,000円 (抽選会場で納入すること。)
※参加チームが5チーム以下の場合、会場使用料等の超過分経費を参加料に増額して参加全チームに負担していただく場合があります。

- ④所定の申込用紙で必ず申し込み、欄を埋めること。空欄がある場合は受理しないので、十分留意すること。
- ⑤参加申込書の登録番号欄には、先般（公財）日本サッカー協会より発行された選手証の個人登録番号を記入してください。（新規登録者はその旨記入すること。）
- ⑥申込先 澤田篤樹 携帯090-3892-9617
申込先アドレス Mail info@asl-a.com

9. 帯同審判 参加チームは網走地区サッカー協会審判員会登録審判員（3級以上）3名を帯同し、割当てに従い大会期間中審判業務に当たらせるものとする。
帯同できない場合は不帯同審判料10,000円を監督会議の会場で納入すること。
※但し、2人帯同で1人不帯同の場合、不帯同審判料5,000円を納入。

10. ユニフォーム
- ①ユニフォームは（公財）日本サッカー協会（ユニホフォーム規定）を遵守すること。
 - ②ユニフォームは正の他に副としてこれと異なる色のユニフォームを参加申込書に記載し必ず携行すること。
 - ③申込以後、背番号の変更はできないので留意すること。
 - ④ストッキング（ソックス）の上にテープやバンテージを巻く、あるいはアンクルサポーター等を着用する場合、そのテープ等の色はストッキング（ソックス）の主たる色と同じものに限る（透明のテープは認める）。

11. 組み合わせ 網走社会人サッカー連盟立会において行う。
監督会議

- ①『期日』 平成29年7月2日（日） 18:00
- ②『場所』 未定（後日該当チームにお知らせします）
参加申込書に記載の監督又は主将が出席すること。
出席できない場合は、監督主将の権限を委任したものが出席すること。代表者会議に欠席した場合は、ペナルティを課す場合がある。その後の処置は連盟規律委員会にて決定し通知する。

12. その他
- ①選手資格に関してその他の不都合な行為があった場合、そのチームの出場を停止し、以後の処置は網走社会人サッカー連盟規律・フェアプレー委員会で裁定する。
 - ②申込期日締切り後のエントリー変更はできない。
 - ③大会期間中の負傷及び事故の責任は当該チームが負うものとする。
また、救急用品の準備は各チームの責任において行うこと。
 - ④マッチコーディネーションミーティングを行う。
監督は試合開始60分前に、正・副のユニフォーム、選手証（写真付）、メンバー表を持参して大会本部に集合のこと。
尚、選手証の無い選手または写真の無い選手証の選手は出場できない。
但し、電子登録証（写真が登録されたもの）が確認できる場合は出場を認めるものとする
 - ⑤荒天・震災・雷等、不測の事態が発生した場合は本大会実行委員会（競技委員長・審判委員長・マッチコミッショナー等で構成）において協議し対処する。この結果、中断・中止・延期することがあることを留意する。